

建設工業新聞

日本測量協会 北陸支部

公共測量の品質管理優秀を表彰

業務報告会と技術発表会も行う

品確法創設来で22回目の開催

公益社団法人日本測量協会の北陸支部(大西宏治支部長)は14日、公共測量品質管理優秀賞の表彰式を執り行った。福井市宝永3丁目の県国際交流会館で。

同支部管内は今回(品確法創設来22回目)は計5社が受賞。基準点測量部門は3社で協和(高岡、初回)、サンワコン(福井、8回目)、羽咋測量設計(羽咋、初回)。地図作成部門は、ナカノアイシステム(新潟、9回目)と、北陸コンサルタント(富山、初回)の2社が輝いた。今式では、北陸支部技術センターで検定し受賞した3社に記念の楯を贈呈した。

田中大和北陸地方測量部長が来賓挨拶。審査発表は大西審査委員長、辻野和彦審査員が講評した。

協和、サンワコン、羽咋測量設計



協和の藪内茂と専徒高紀 サンワコンの奥居淳と山本佳史 羽咋測量設計の原一貴と西浩史(敬称略)＝壇上、受賞者で記念撮影



県国際交流会館



村上 真幸 副会長



大西 宏治 支部長

井、8回目)、羽咋測量設計(羽咋、初回)。地図作成部門は、ナカノアイシステム(新潟、9回目)と、北陸コンサルタント(富山、初回)の2社が輝いた。今式では、北陸支部技術センターで検定し受賞した3社に記念の楯を贈呈した。

式に先立ち、2026年度の業務報告会。式後は空間情報技術事例発表会と懇談会を開催。大西支部長と村上真幸日本測量協会副会長が挨拶。北陸支部の小嶋幸男事務局長が業務報告。懇談では、

空間情報技術 6人が事例発表

< >内は審査結果

- ◆サンワコンの川嶋菜桜氏 三次元データを用いたデジタルツインの構築と活用
- ◆帝国コンサルタント測量部の橋本貴哉氏 Lidar Slamを用いたハンディ型スキャナの活用検証
- ◆キミコン技術第二部の高橋直希氏 現場におけるドローンの活用事例
- ◆〈最優秀〉川上測量コンサルタントの小藤菜々氏 ICT活用工事(法面工)における出来形管理事例
- ◆福井工業高等専門学校専攻科1年の野尻唯奈氏 LiDAR SLAMを用いた建築物の三次元点群測量
- ◆〈優秀〉福井工業高等専門学校辻野研究室の河元愛来氏 福井市における山腹崩壊危険度評価と災害履歴との比較